未来へ翔け

次世代の『ものづくり』を担う若者たち

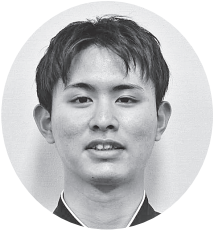
県立唐津工業高等学校

～Karatsu Technical high school～

■質問内容
①高校時代の思い出　②建設業に就職しようと思ったきっかけは
③どんな社会人になりたいか

■建築科

岩本 昂さん



【略歴】いわもと・こう。唐津市立肥前中学校出身。弓道部に所属。取得資格は3級建築大工技能士、初級CAD検定、パソコン利用技術検定（ワード、エクセル）。㈲小副川建設に就職。

①部活動です。１年生から弓道部に所属し、練習を毎日頑張りました。行き詰まることもありましたが、同じ部員や先輩たちと切磋琢磨して乗り越えました。部活で精神的に鍛えられ、何事にも落ち着いて取り組むことができるようになりました。３年間の経験を将来に生かしていきたいです。

②幼い頃からものづくりに興味があり、高校で建築を学ぶうちに、誰かの役に立つ仕事がしたいと思いました。これまでに学んだ事を仕事で生かしていきたいと考えています。

③自分の仕事に責任を持ち、頼まれた事をやり遂げ、社員の方々から信頼される人材になりたいと思います。そのためにも早く仕事を覚え、向上心を忘れずに取り組みます。また、資格を取れば色々な事ができると思うので、資格の勉強も続けていきたいです。

■建築科

岡嵜 優香さん

【略歴】おかざき・ゆか。唐津市立相知中学校出身。バドミントン部に所属。取得資格は3級建築大工技能士、初級CAD検定、パソコン利用技術検定3級。㈱岸本組に就職。

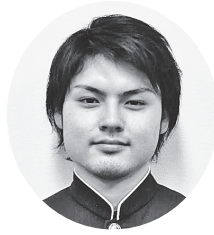
①高校時代の思い出は部活動です。１年生からバドミントン部に所属し、楽しい環境の中で３年間頑張りました。問題点などもありましたが、一つひとつ部全体で話し合い、解決できたので、たくさんの良い経験が出来たと思います。

②幼い頃からものづくりが好きで、唐津工業に入学しました。学校の授業や実習を通して建築を学び、さらに興味が沸きました。実際にものづくりに携わり、自分自身の成長も含め、地域貢献をしたいと思い、地元の建設会社に就職を決めました。

③自分に厳しく、周りの人から頼られるような社会人になりたいです。そのために何事にも努力を惜しまず、困難があっても乗り越えていけるように頑張りたいと思います。

■建築科

渡辺 禅士さん



【略歴】わたなべ・ぜんじ。唐津市立西唐津中学校出身。建築研究部に所属。取得資格は2級建築大工技能士、初級CAD検定。ポラテック西日本㈱佐賀工場に就職。

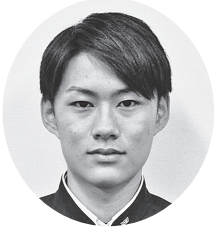
①高校時代は部活動や資格の取得を頑張りました。部活動ではものづくり大会の木材加工部門に出場し、２級建築大工技能士の資格を受け、色々な事に挑戦しました。学校行事の思い出は体育大会です。応援リーダーとして色々な事を学び、本番当日も大いに盛り上げることができました。

②高校で建築の専門知識を学び、部活動で木材と触れ合うちに、木材のことが好きになり、建設業に就職しようと思いました。色々な人とコミュニケーションを取るのが面白そうなので、営業の仕事にも興味があります。

③仕事では先輩などの指示以上の事ができるように努力し、仕事とプライベートで色々な事に挑戦できる社会人になりたいです。分からない事があれば積極的に聞いて、きちんと仕事を覚え、仕事で結果を出すことを目指します。

■土木科

田島 宏樹さん



【略歴】たじま・ひろき。唐津市立鬼塚中学校出身。取得資格は計算技術検定3級、小型フォークリフト特別教育修了、小型車両系建設機械運転特別教育修了。㈱政工務店に就職。

①資格取得でフォークリフトやパワーショベルを初めて操作したことです。他の人が操作する様子を見ていると簡単そうに見えましたが、実際に自分がやってみるとなかなか思うように動かせなくて悔しかったので、何回も練習していくうちに思い通りに操作できるようになった時の喜びが忘れられません。

②高校３年間で学んだ土木の専門科目や実習に興味を持ち、自分でも色々な構造物を造ってみたいと思いました。また、実際に現場見学で目にした現場の作業の様子や説明で、建設業への興味や関心がより高まりました。

③できるだけ早く仕事の内容を覚え、仕事に慣れて会社や社会に貢献できる社会人になりたいと思います。また、高校３年間で取得できなかった資格や、仕事で必要な資格の取得に積極的に挑戦したいと思います。

■土木科

森田 将史さん

【略歴】もりた・まさふみ。唐津市立浜玉中学校出身。美術部に所属。取得資格は計算技術検定3級、アーク溶接特別教育修了、小型車両系建設機械運転特別教育修了。㈲中和土建工業に就職。

①体育大会と修学旅行です。体育大会では生徒会役員として道具の準備や会場門の設置など裏方の作業をしました。高校最後の体育大会で優勝できたのが、一番思い出に残っています。修学旅行では新潟でスキーをして、東京の浅草を観光しました。とても楽しかったです。

②２年生の時にインターンシップで土木の仕事を体験し、将来は土木関係の仕事をしたいと思うようになったのがきっかけです。ショベルカーやダンプの運転など、重機の操縦に興味があります。

③分からない事は積極的に先輩に聞き、早く仕事を覚えて社会や地域に貢献できるような社会人になりたいと思います。現場見学で大雨などの自然災害で道路や斜面の土砂崩れの現場を体験しました。私もそういった復旧工事などで地域社会に貢献したいと思います。

■土木科

横山 光太郎さん

【略歴】よこやま・こうたろう。唐津市立相知中学校出身。土木研究部に所属。取得資格はパソコン利用検定3級、計算技術検定3級、リスニング検定3級、アーク溶接特別教育修了、小型車両系建設機械運転特別教育修了。日本建設技術㈱に就職。

①高校時代の思い出は部活動です。土木研究部に所属し、毎日測量についての知識を高めてきました。部活動を通して、メンタル面や協調性が鍛えられ、いい経験ができました。

②高校の実習や部活動でレベルやトータルステーションを使った作業に興味を持ち、高校で身につけた技術を生かした仕事をしたいと思うようになりました。

③早く仕事を覚え、資格取得にも力を入れ、自分の知識や技術を高め、社員の方々に信頼される社会人になりたいと思います。そのためにも積極的にコミュニケーションを取り、いい関係が築けるように頑張ります。